

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		特定非営利活動法人厚木なのはな				公表日	2025 年 3 月 10 日
		チェック項目	はい	いいえ	どちらとも いえない	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環 境 ・ 整 運 備 ・ 営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	5		3		
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	7	1		児発・放デイの個別療育との同時進行はとて も大変だった	
業 務 改 善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、 広く職員が参画しているか。	8				
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設け ており、その内容を業務改善につなげているか。	8				
	5	従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善 につなげているか。	8			会議ではもちろんのこと、日々職員同士伝え あったり相談すること等、話し合いをしてい る	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている か。	5	1	2		
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で 研修を開催する機会が確保されているか。	7	1		療育については研修が充実しているが、保育 所等訪問はあまり機会がない	
適 切 な 支 援 の 提 供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を 作成しているか。	8				
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者 だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こども の最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8				
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と 連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	8				
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	8				
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォー マルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルな アセスメントを使用する等により確認しているか。	7		1		
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保 育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容 が設定されているか。	8				
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行 われているか。	8				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の 内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行ってい るか。	8				
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援 の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8				
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重し て支援を行っているか。	8				
関 係	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善 に繋げているか。	8				
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育 所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っ ているか。	7		1		
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議 に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	1	1	そのような会議がない	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、 教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7		1		

機 関 や 保 護 者 と の 連 携	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	2		保護者より要望があれば		
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	7		1			
	24	(自立支援)協議会子こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	7		1			
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	8				毎回の療育後、保護者との話をする時間があり、様子等を伝えあっている	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	8				情報提供は行っている	
保 護 者 等 へ の 説 明 等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8					
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	8					
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8					
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	8					
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	8					
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	8				保護者同士で交流する機会は設けている 茶話会がある	
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8					
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8					
35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8						
36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8						
訪 問 先 施 設 へ の 説 明 等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	8					
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	6	1	1	保護者を通じての伝達や電話等を用いて連携を図っている		
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	8					
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8					
41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	8						
非 常 時 等 の 対 応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8					
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8					
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8					
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8					
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	7		1	身体拘束をする場面はない		

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

なのはな・なのはな栄町・なのはなぶらす

公表日

2025年3月10日

利用児童数

22

回収数 16

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的にわかりやすく、取り入れやすいものですか。	13	3		家庭との連携も密に図られているので、助言が大変ありがたい	
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	12	4		保護者や生徒への支援期間も長く、また多くの個別のケースに対応していることもあり参考になった	
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	12	4		(どちらとも言えない) そのような場面がなかった 相談時には迅速に対応していただいた	
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	11	5		いずれも保護者からの申し出による訪問であったため 子どもの発達や成長の様子を聞いて支援の方向性が見えてきた 訪問支援等で初めて知ることや、課題を共有することで軽減できた	
5	事業所からの支援に満足していますか。	12	3	1	定期的に来所あり、情報共有できてありがたかった(2)	
其他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
<p>巡回後のカンファレンスが双方の時間の都合によりできなかったため評価しかねる 情報交換し生徒の目標を同じ目線で考えていけることにとても助かっている 学校と連携をとっていただけるスタンスで訪問していただき、保護者と担任等との間に入って双方にアドバイスをいただけたのがよかった 今までのかかわりを含め本人に対する支援や現状について話していただき良い機会だった 本人や家庭の様子もだいぶ把握することができた。 提案頂いた一週間の中でよいこと、メリットを目で見て分かりやすいように予定表に書くなど実践することができた 保護者の意向を聞き学校とのかけはしになっている。より理解や支援が進むように支援をいただいている。 今後も連携を取りながら子供たちを温かく見守っていただけるようお願いいたします 短時間だったが話ができてよかった 保護者のほうの視点を持ちつつ学校への理解もいただきながら改善点について一緒に考えていただきありがたく思っている。 対象児の個性・特性に沿ったご提案をいただき、今後の保育の参考になった。また当園の保育への理解もしていただき担任の自信にもつながった 本校の不当構成とについて「なのはな」には定期的に通えている生徒がおり、様々な情報を提供していただき大変助かっている。また保護者や本人について個に寄り添った丁寧な支援をいただいている 学校でケース会議にも積極的に参加していただき、適切な助言や説明をしていただいた 今回対象の児童は家庭環境による困り感が強かったので、その困り感の解消にはつながらなかった</p>					<p>事業開始の頃は、まだこの事業についての認知度が低く理解されていないことも少なくなかったが、年を重ねるごとに利用件数も増加し、それぞれの利用施設でも柔軟に受け入れていただいている。引き続き、地域で過ごしやすい環境調整や対応方法を利用施設と共有できるようにしていきたい。</p>	

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 なのはな・なのはな栄町・なのはなぶらさ

公表日 2025 年 3 月 10 日

利用児童数 2025 年 3 月 10 日 回収数 22

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	10	1	0	11		
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	19	2	0	1		
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	22	0	0	0		
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	21	1	0	0		
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	21	1	0	0		
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	21	1	0	0		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	21	0	0	1		
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	19	0	2	1		
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	18	1	0	3		
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	20	0	0	2		
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	20	0	0	2		
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	20	1	0	1		
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	21	0	0	1		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	17	1	0	4		
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	22	0	0	0		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	22	0	0	0		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	20	1	0	0		
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	21	1	0	0		
19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	21	0	0	0			

	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	20	1	0	1		
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	20	0	0	2		
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	22	0	0	0		
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	16	2	0	4		
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	21	0	0	1		
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	16	1	0	5		
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	19	0	0	3		
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	21	0	1	0		
	28	事業所の支援に満足していますか。	22	0	0	0	心配な時は訪問を増やしていただき満足しています。	

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	なのはな・なのはな栄町・なのはなぶらす		
○保護者評価実施期間	2024年 12 月 1日		2025年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	31	(回答者数) 22
○従業者評価実施期間	2024年 12月 1日		2025年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○訪問先施設評価実施期間	2024年 12 月 1日		2025年 1月 31日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	22	(回答数) 16
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	対象児が当法人の児童発達支援や放課後等デイサービスを利用している場合、保護者の同意の元、情報共有を行うことができる。	日頃から対象児と保護者の施設先での困り感を聞き取ることや対象児の療育での様子を指導員から聞いて共通理解をしている。	今後も保護者との連携を取りながら進めていきたい。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問支援員としては、全員が他の業務との兼務として関わっているため、時間的・体力的な負担が大きくなっている。	小規模の事業所であるため、また訪問支援員は専門的な知識や支援技術が必要となり、特定の職員が兼務せざるをえない。	既存職員に対し研修を行うことや専門職を採用することで訪問支援員となれる職員を増やしていく。